

第1次尾花沢市持続可能な観光計画

概要版

策定の目的

観光分野には、観光客の行動・意識の変化やニーズの多様化など、**時流を捉えた対応**が求められています。そのため、観光振興への取組みを**官民協働で推進していくための基本的な指針**として、本市では初めてとなる観光計画を策定します。

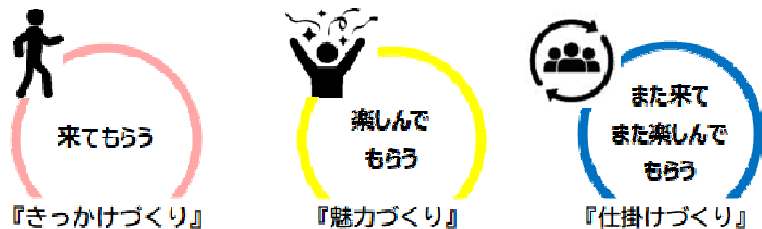
数値目標

年間観光客数 **200万人**（令和9年度）＊基準：令和5年度 160万人

計画期間

令和7年度～令和9年度まで

コンセプト



推進体制

多様な主体が連携しつつ、**互いを尊重しながら**それぞれの役割に応じて取り組みます。



ターゲット

尾花沢市の魅力にまだ出会っていない層
“最初の接点”創出、認知度向上、新たなファン層を広げる
ポジティブな第一印象の確立をめざす



尾花沢市の魅力をすでに知っている層
リピーターの獲得・定着、本市の強みの最大化をめざす
「観光地」から「心のふるさと」へ



基本戦略

3つのコンセプトを踏まえ、**5つの基本戦略（プロジェクト）**を推進します。
「**持続可能な観光地域づくりに向けた体制強化**」は、**すべてのプロジェクトの基本（土台）**であるため、「0」と位置づけています。

1 戦略的なプロモーション

- ✓「尾花沢らしさ」の探求
- ✓世界中に発信できる手法の確立
- ✓自らの体験を発信したくなるような仕掛けづくり
- ✓データの収集・分析
- ✓効率的で効果的なプロモーション

2 惹きつけられるコンテンツの磨き上げ

- ✓雪のコンテンツの磨き上げ
- ✓体験型観光コンテンツの充実
- ✓観光客のニーズに寄り添ったコンテンツ造成
- ✓既存コンテンツやそれに関わる人同士をつなぐ仕組みづくり

3 プラスONE観光の推進

- ✓「ワーク×観光」、「教育×観光」の推進
- ✓何度も訪れたくなるワクワク感創出
- ✓コンテンツを組み合わせたモデルコースの提案
- ✓広域周遊観光の推進
- ✓目的地までの移動の円滑化

4 滞在価値向上を目指した受入環境の整備

- ✓官民協働での銀山温泉の景観づくり
- ✓安全にゆっくり観光できる環境整備
- ✓銀山温泉インフラ改修に向けた連携強化
- ✓ホスピタリティのある空間づくり
- ✓アクセシブルツーリズム（＊）の推進

0 持続可能な観光地域づくりに向けた体制強化

- ✓関係団体の相互理解、連携
- ✓シビックプライド（まちへの誇りと愛着）の醸成
- ✓本市観光を牽引できる担い手づくり
- ✓レスポンスブルツーリズム（＊）の推進
- ✓国、県との連携強化
- ✓デジタル技術を活用した新たな価値の創出
- ✓周辺自治体との広域連携
- ✓新たな財源の検討
- ✓日本版持続可能な観光ガイドラインに基づく取組み

目指す将来像

めぐる時、めぐる旅。～どうぞ、ねまらっしゃい～

尾花沢市は、一度訪れたら忘れられない、**何度もめぐりたくなるまち**。

歴史と今が出会い、旅人も市民もゆったりと「ねまる」ことで心が通い合い、そして笑顔になる。そんな尾花沢市の未来をこの将来像に託しました。